PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

イトーキ学習デスク（ライティングデスク）Ⓑ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター 0120-164177

■東日本地区 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階 ☎03(6908)8050(代)

■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12 ☎06(6935)2009(代)

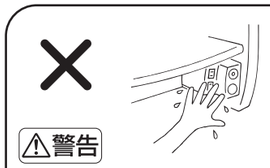
1 ⚠ 安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定: JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

⚠警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合



⚠警告

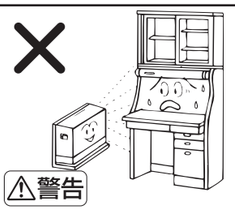
コンセントの差し込み口に金属物を差しこんだり、ぬれた手で触わらないでください。感電することがあります。

⚠警告

机をセットする時、電気コードをはさまないでください。発熱して発火することがあります。

⚠警告

コンセントに容量以上の電気製品を接続しないでください。コードの加熱によって発火することがあります。（合計1400Wまで）



⚠警告

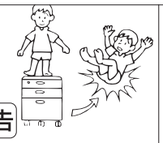
火のそばで使わないでください。火災になることがあります。

⚠警告

小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。

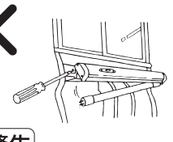
⚠警告

ワゴンの天板に物をのせている時はレバーを操作しないでください。天板が落下してケガをすることがあります。



⚠警告

ワゴンの上にのったり、70kgを超える物をのせないでください。ワゴンの破損や、転倒の原因になりケガをすることがあります。



⚠警告

器具の改造や分解は絶対にしないでください。感電や火災の原因になります。

⚠注意

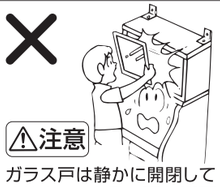
点灯の時および消灯直後はランプに手を触れないでください。火傷することがあります。

⚠注意

ワゴンに物をのせたまま移動させないでください。ワゴンの破損や転倒の原因になりケガをすることがあります。

⚠注意

転倒防止金具を取りつけてください。地震によって転倒し、ケガをすることがあります。



⚠注意

ガラス戸は静かに開閉してください。ガラス戸が落下してケガをすることがあります。

⚠注意

天板にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になりケガをすることがあります。

⚠注意

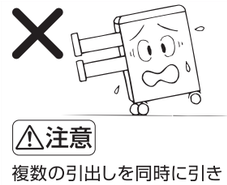
可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。

⚠注意

引出しの上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になりケガをすることがあります。

⚠注意

引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損して引出しが落下し、ケガをすることがあります。



⚠注意

複数の引出しを同時に引き出さないでください。ワゴンが倒れてきてケガをすることがあります。

イトーキ 学習机保証書

品名		
品番		
おところ		
おなまえ		
お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店 ㊞

〈ご注意〉

保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ

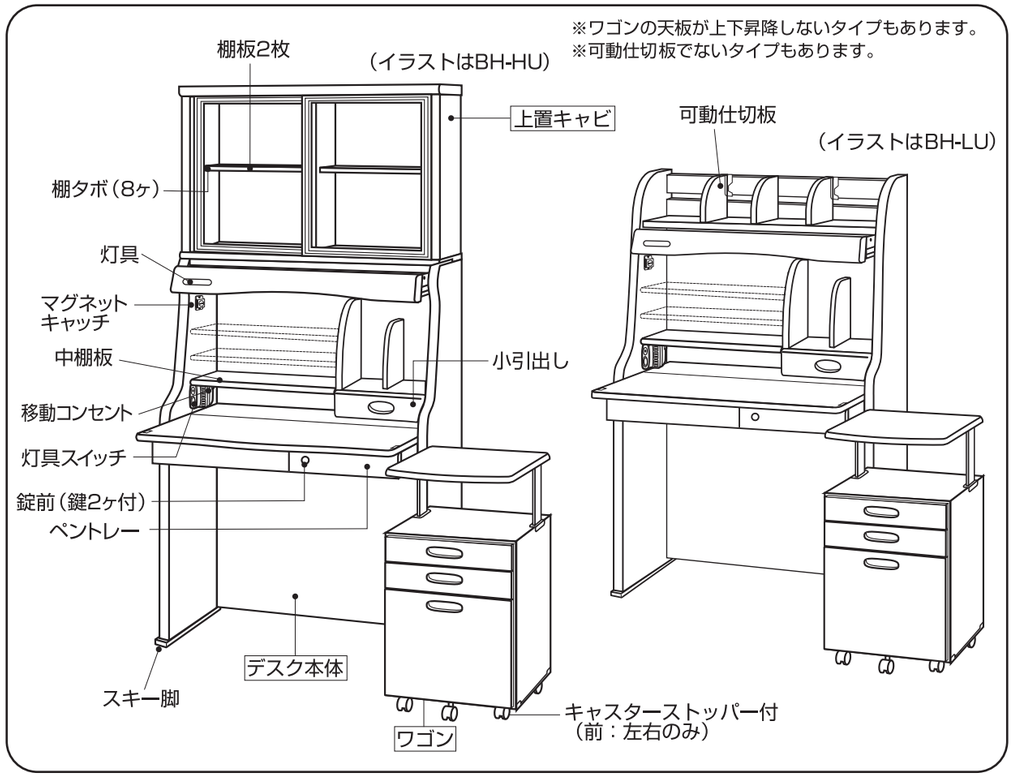
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   - ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   - ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   - ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   - ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   - ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   - ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   - ㋣追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   - ㋠保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

2 各部の名称

※イラストは現物と異なることがあります。

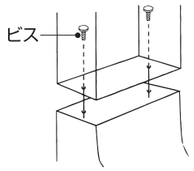


3 組み立てについて

⚠注意 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。
商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

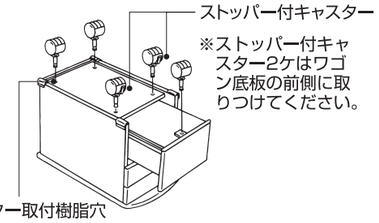
上置キャビの取りつけ

●上棚の内側からビスで本体と連結してください。



ワゴンキャスターの取りつけ

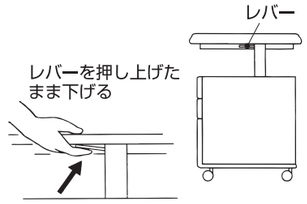
●ワゴン底板と下段引出し底板のキャスター取付樹脂穴にキャスターの支軸を強く押し込んでください。



ワゴン天板の高さ調節

〈天板を上げる時〉●両手で天板を持ってゆっくり上げてください。
※天板の高さは5mmピッチ29段階調節が可能です。

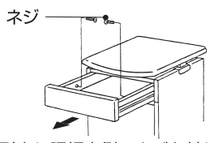
〈天板を下げる時〉
●両端のレバーを押し上げるとロックが解除され下げる事ができます。
（操作は必ず両側同時に行ってください。）
●天板を少し持ち上げるようにしてから、ゆっくりと下げてください。レバーから手を離すと再びロックがかかり、天板高さは固定されます。



※高さ調整できないタイプもあります。

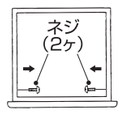
引出しの外しかた

〈上中段〉※ないタイプもあります。

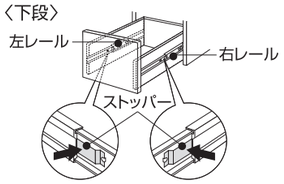


引出し胴板内側のネジを外しますと、引出しは取り外せます。

※引出しが固い場合には、全ての引出しを一度最後まで引出してからご使用ください。引出しがスムーズに動くようになります。



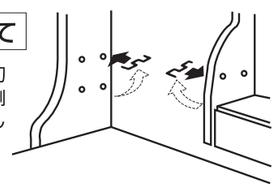
〈下段〉



引出しをいっぱいまで引き出し、レールのストッパー左右両方を押しながら引出しを引き抜いてください。

中棚板の高さ調節について

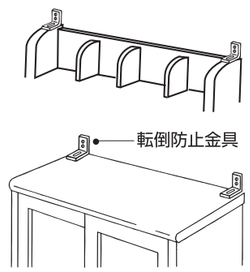
取り外した線ダボを高さを変えて仕切板と側板の内側に差し込み、中棚板側面の切り溝に線ダボをはめるようにしてゆっくり差し込みます。



※高さ調節できないタイプもあります。

転倒防止金具の取りつけ

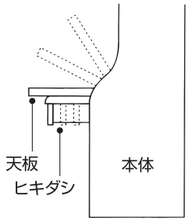
1.金具は上置キャビ天板の両サイド、又は左右の水平面側板上部に取りつけてください。
2.柱、鴨居等のしっかりした木部に附属の木ネジを全部使って完全にしめつけてください。
詳細については、金具についています説明書をご覧ください。



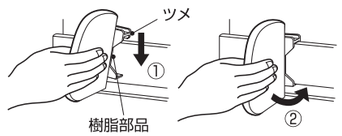
スローダウン機構について

●このタイプの天板は、ゆっくり開く構造になっていますが安全のために手をそえて静かに開け閉めしてください。

※スローダウン機構は機構上、途中で止まる場合もありますが故障の原因ではありません。



可動仕切板の使いかた

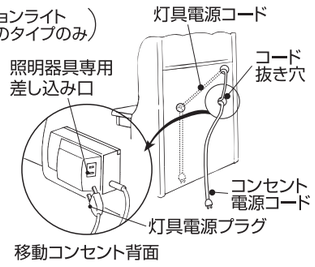


①樹脂部品のツメを取付け部分に上から引っかけます。
②仕切板の下部分を後方に押さえつけます。
※取り外す場合は仕切板の下部分を手前に持ち上げるようにしてから、上方向に外してください。

※可動仕切板でないタイプもあります。

灯具の配線 （スライドアクションライト スライドライトのタイプのみ）

後部から出ている灯具電源コードをコード抜き穴より差しこみ、移動コンセント最後尾の照明器具専用差し込み口に差し込んでください。移動コンセントのスイッチで灯具の点灯、消灯が操作できるようになります。
●あらかじめセットしていますが外れている場合はプラグをコンセントに差しこんでください。



ブレーカーについて

ブレーカーは容量以上の電流が流れると電流を遮断します。

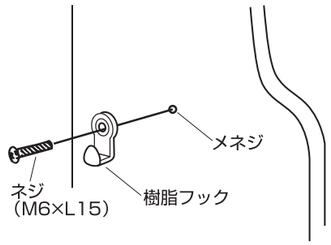
■ブレーカーが作動した時の処置のしかた
（ブレーカーが作動すると、リセットボタンが飛び出した状態になります）

①ご使用中の電気製品の電源プラグを抜いてください。
②移動コンセントの電源プラグを抜いてください。
③左図ブレーカーのリセットボタンを押し込んでください。
④電源プラグを差し込むと元の通電状態に戻ります。

⚠警告 以下の内容を守らないと感電・火災の原因になります。
●コンセントを使用するときは、消費電力合計が1400W以下でご使用ください。
●ブレーカーが作動したときは、1分以上すぎてからリセットボタンを押し込んでください。
●ブレーカーのリセットボタンを、セロテープで貼りつけるなどして、押し込まれた状態のままで使用しないでください。

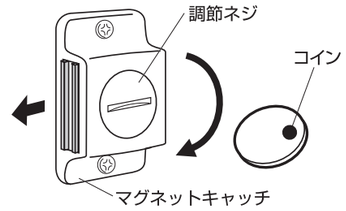
※納品時にまれにブレーカーが作動した状態になっていることがあります。その場合は、上記手順でブレーカーを通電状態に戻してください。

樹脂フックの取りつけかた



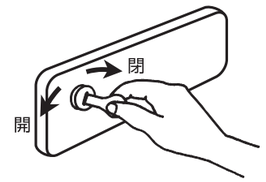
左右側板の外面にあるメネジのどちらかにネジ（M6×L15）で樹脂フックを取りつけてください。

デスク天板の調節のしかた



デスク天板を閉じた状態で天板のガタツキがあるときは、左右についているマグネットキャッチの調節ネジをコインを使ってマグネットの飛び出し量を調節してください。

錠前の使いかた



カギを差しこんで右に180°まわすと施錠され、左に180°まわすと開錠されます。

4 故障かな？と思ったら

●移動コンセントのスイッチを押してもランプが点灯しない
○次の要領で接続箇所を確認してください。
1.コンセントのスイッチを「OFF」にします。
2.移動コンセントの電源コードプラグがご家庭のコンセントに差し込まれているか、確認してください。
3.灯具電源プラグが移動コンセント背面の灯具専用差し込み口にセットされているか、確認してください。
4.ランプがソケットに正しく取りつけられているか確認します。
5.コンセントのスイッチを「ON」にし、点灯するか確認してください。
○1～5の確認を行ってもランプが点灯しないときは、ブレーカーが作動している事が考えられます。「ブレーカーについて」を参考にして通電状態に戻してください。
○上記の動作を行ってもランプが点灯しない時はランプが切れている事が考えられます。ランプを新しいものと交換してください。

⚠注意 ○ランプの交換、ブレーカーの操作は電源コードのプラグをコンセントから抜いて行ってください。感電することがあります。
※ランプを外して再度取りつけたときに、スイッチが「ON」の状態になっているとランプは点灯しないことがあります。その場合にはスイッチを「OFF」にして5秒以上待ってから点灯させてください。

5 インバーターライト使用上の注意

①ランプの交換は必ず電源を切ってから行ってください。

②スイッチがON状態でランプを装着しても点灯しない場合があります。この場合、一度スイッチをOFFにもどしてからランプを装着してください。
（ランプが切れた時は　電器店でご購入ください。）

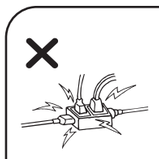
③商品の近くでラジオ、リモコンなどを使用しますと雑音が入る場合や、リモコンが誤動作することがあります。

④白熱灯・けい光灯用のコントローラとの併用は出来ません。

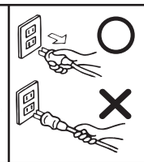
⑤この商品は屋内用器具で周囲温度5℃～35℃の範囲でご使用いただけるよう設計してあります。

⑥インバータ商品は電源周波数50Hz・60Hz共用ですので日本全国どこでもご使用いただけます。

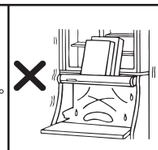
6 ご使用上の注意



⚠警告 タコ足配線は絶対にしないでください。火災の原因になります。



⚠警告 電気コードを持ってコンセントから引き抜かないでください。コードの断線により漏電・火災の原因になります。



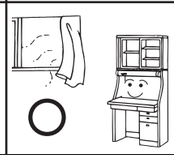
⚠警告 照明器具の上に、ものを置いたり、上から押さえつけないでください。破損することがあります。

水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。

直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。

シール・セロテープ等を貼りつけないでください。表面がはがれることがあります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。

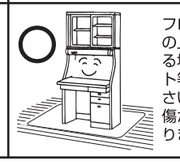


居室の換気は、こまめに行ってください。シックハウス症の原因になることがあります。

天板にヤカンや熱いものをのせないでください。白化や変色の原因になります。

殺虫剤等を吹きつけないでください。変色・変質の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。



フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。

●天然木について：展示品とお届け品では多少木柄や色が違うことがあります。
●鍵について：全機種共通のため、盗難防止の保障はいたしかねます。あらかじめご了承ください。